

物流業のビジネス

Q2下の2枚の写真を比べて、商品の陳列方法にどのような違いがあるか考えてみよう。また、それぞれの陳列方法のメリットとデメリットを考えてみよう。



【コストコ店内】



【コンビニ店内】

【違い】

【メリット】

【デメリット】

Q右の写真は、コストコの倉庫内の様子である。上のコストコ店内の写真と合わせて、このような手法をとっている理由を考えてみよう。



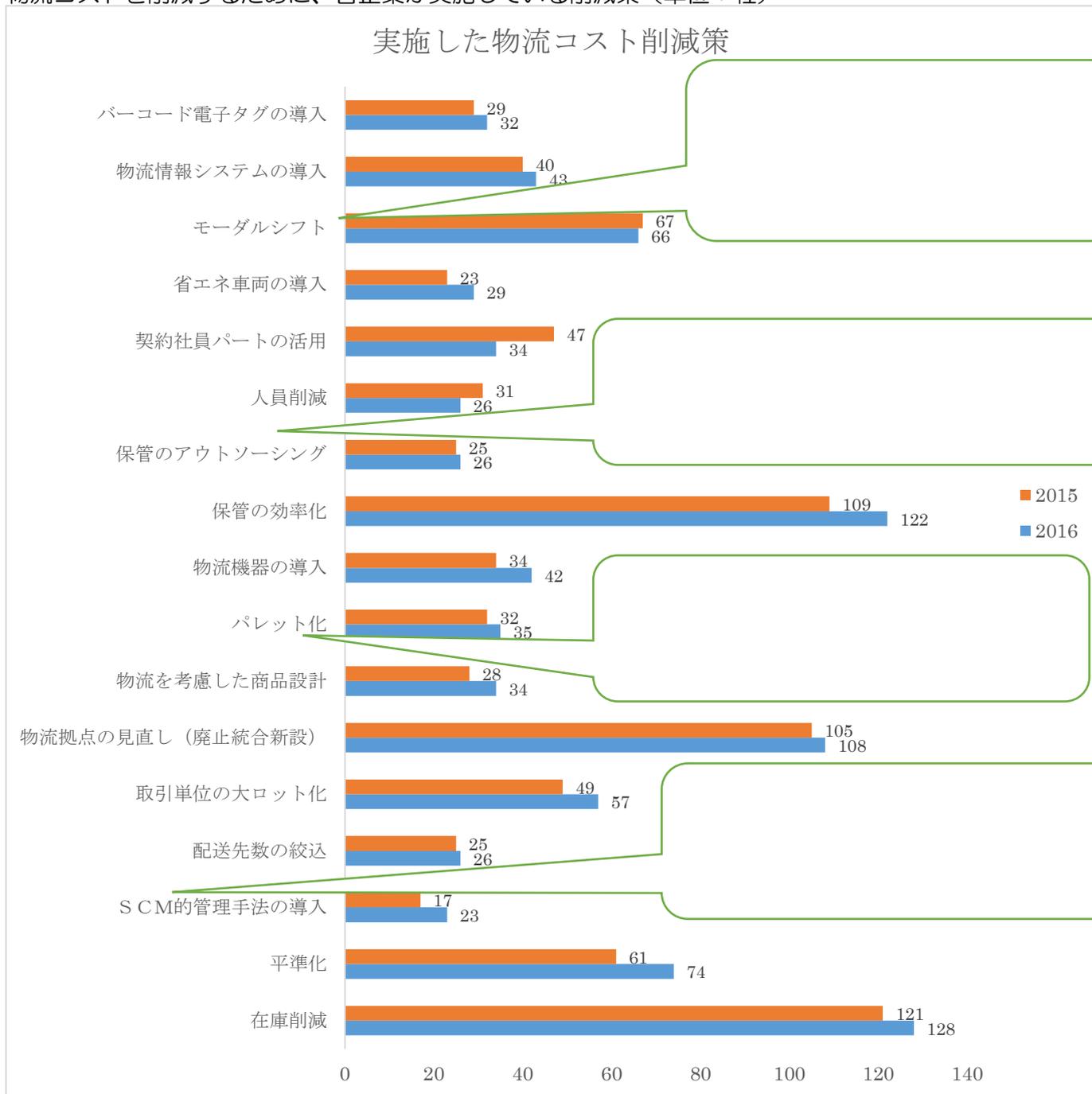
物流費の低減・・・マクロ的には物価の安定に寄与
ミクロ的には企業経営の根本課題

全業種における売上高物流コストは、約5%
トヨタ自動車の当期売上高は27兆5900億円
物流コスト5%はいくらになるだろうか。

A 円

【資料】

物流コストを削減するために、各企業が実施している削減策（単位：社）



物流業のビジネス（教授用）

Q2下の2枚の写真を比べて、商品の陳列方法にどのような違いがあるか考えてみよう。また、それぞれの陳列方法のメリットとデメリットを考えてみよう。



【コストコ店内】



【コンビニ店内】

【予想回答】

【違い】・コストコは、台の上にまとめられているが、コンビニは、一つの棚に多くの商品がある
・ほぼ包装のまま陳列されているのと、包装から出されている

【メリット】・コストコは、商品のボリュームがあるように見える。従業員が商品を並べるのが楽。
・コンビニは、品数が豊富に見える。見栄えが丁寧に見える。消費者が手に取りやすい

【デメリット】・コストコは、雑に見える

・コンビニは商品を探すのに時間がかかりそう

※多くの意見を引き出しつつ、パレット（台）という言葉と包装という言葉が出れば次のQや、教科書とつなげやすくなる。

Q右の写真は、コストコの倉庫内の様子である。上のコストコ店内の写真と合わせて、このような手法をとっている理由を考えてみよう。

【予想回答】

台（パレット）に乗せたまま運ぶことで、人件費が削減できる。
多くの品物を陳列することで、量販店としての独自性をアピール
機械で運ぶほうが効率的

※標準化、効率化のためにこのような陳列方法や保管方法をとっていることを解説する。コストコは、メーカーに協力してもらい、店頭
に陳列するまでの手間を省いた商品設計をし、原価を抑えている



物流費の低減・・・マクロ的には物価の安定に寄与
ミクロ的には企業経営の根本課題

※比較：岐阜県の県予算8300億円
愛知県の県予算2兆5210億円
東京都予算6兆9540億円
日本国家予算9兆4547億円

全業種における売上高物流コストは、約5%
トヨタ自動車の当期売上高は27兆5900億円
物流コスト5%はいくらになるだろうか。

A 1兆3795億円

5%と言っても、事業規模によっては多額になるため、企業は、できる限りの物流コストの低減を目指すことを周知し、下図の削減策に進む。下では、削減策を挙げていくとともに、教科書に載っている用語については、書き込みをさせる。

【資料】

物流コストを削減するために、各企業が実施している削減策（単位：社）

